

# 和の光

宝塚市立西谷中学校



## 続けることの大切さ

美術科・特別支援学級担任 関 里穂

最近の学校通信【和の光】に他の先生方のこれまでの経験が掲載されていることは気が付いていました。「そのうち私にも依頼が来るのだろうか…」と想着いたら、早々に校長先生からお声がけいただきてしまいました笑。なんてことのない学生生活でしたが、今までの先生方に倣って書いていこうと思います。

中学生の私はとにかく部活が大好きでした。朝練にも欠かさず出席し、学校に行くモチベーションは“部活があるから”でした。所属していた部活はバスケットボール部。小学校から習い始め高校まで続けました。とても楽しかったのですが、私は特別運動神経がいいわけでもなく、体格的にも不利。中学生の間はあまり試合で活躍することはできませんでした。ですが、好きなことだからこそ自分なりに何をすればいいのかを考え、人より努力し、高校ではそれなりに活躍することができました。時間はかかりましたが、スポーツを通じて、継続して努力し続けることの大切さを学びました。

一方で学習面はというと、これまた特別勉強ができるわけではありませんでした。特に数学が苦手な予習・復習が大切だと数学の先生には言われてはいましたが、苦手意識が強すぎて中学生の内はなかなかその壁が越えることができませんでした。点数が取れない事は承知だったので、どうにか今の成績を少しでもキープする方法はないかと考えた私は、とにかく提出物を出すことに専念しました。(中学生が考えるようなあの手この手を使いながら…笑) きっと数学の先生は気が付いていたと思うのですが、欠かさず提出物を出していたことは認めてくれ、なんとか最低限の成績を3年間キープすることができました。ここでもとにかく続けることの大切さを学びました。

恥ずかしながら予習・復習の本当の大切さに気が付いたのは高校生になってからでした。予習をすれば授業で答え合わせができ、テスト前のテスト勉強も自然とはかどりました。苦手だった数学も“やってみるか”と思えるほどでした。中学生の皆さんは、これを読んだ今日からは、是非取り組んで欲しいと思います。

さて、大人になった私が今頑張っていることは、吹奏楽部の部員と一緒に演奏することです。かろうじてドレミは読めますが、難しいことは正直、ほぼわかっていません笑。ですが、少しでも力になればと思い何度もCDや音源を聞き、練習を重ねなんとか部員のみならず一緒に演奏できるまでになりました。7月の演奏会には参加しませんが、今は1年生と一緒に日々、打楽器の練習に奮闘中です。

上記の通り、私は特別なにかができるタイプの人ではありません。ですが、だからこそ「できない」と初めからあきらめるのではなく、できるようになるにはどうすればよいかを考えること、努力することが大切だと思います。正直、継続して何かをやり続けることは難しいし、大変なことです。ですが、慣れてしまえばこっちのもの。どんなに小さなことでもいいので、今日から何か一つとりくんでみませんか。継続は力なり。すぐに結果は出ませんが、のちにきっと大きな力になりますよ。

## ■トライやる・アクション(2年生)

2年生がトライやる・アクションの取り組みとして、県立西谷の森公園で「さつま芋」の苗植えをしました。当日は、県立西谷の森公園の職員の方から「苗植え」のポイントについて説明を受け、各自が苗を植えました。苗を植えた後には、ジョウロを使って水やりを行いました。1時間ほどの作業でしたが、みんな汗をかきながら頑張りました。秋の収穫が楽しみです。ご指導いただいた職員のみなさんどうも有難うございました。(5月29日(水曜日))



暑さに負けず苗を植えました

## ■西谷中学校活性化プロジェクトが進行中です！！

先日のお昼の放送に三宅先生と校長の筒井がゲスト出演させていただきました。その時にお話したように、一生に一度しかないみなさんの中学生時代を輝くものにするため、現在いくつかのプロジェクトを進めています。準備が整いしだい、順次みなさんにお披露目させていただきますので、楽しみにしててください。また、ここで生徒のみなさんへお願いがあります。以前に生徒朝礼や学校通信に「こんなことがしたい」「あんなことができれば学校が楽しくなる」など皆さんの意見やアイデアをぜひ話しに来てください。既に3年生の皆さんが11名ほど校長室に話しに来てくれました。その中で既に実現できたものもあります。友達と一緒に構いませんし、手紙に書いていただいても構いません。皆さんの意見を受け止めて先生方と一緒に実現できるように頑張ります。

## ■ふれ合い運動会に向けて5（中学生ダンス）

ふれ合い運動会が近づいてきました。毎日、練習を積み重ねて各演技・競技もほぼ完成に達しています。最初の頃は、ダンスで周りの目を気にするせいか、手足の動きが遠慮がちな感じがしていましたが、次第に自信を持って踊るように変わってきました。また、何よりも素晴らしいことは一人一人の生徒が笑顔一杯に楽しみながら踊っていることです。今回の練習では、みんなで相談して、演技終了時の決めポーズも披露されました。残された時間を有効に活用して、更に完成度が高まることを期待しています。保護者・地域の皆さま、どうか当日の子どもたちの活躍をご覧いただき、応援の声をかけていただくと嬉しく思います。頑張れ、西谷中生！！（6月3日（月曜日））



ダンス終了時の決めポーズも完成しつつあります



若い力と躍動感のあふれる演技が見どころです